

子育てを一人つきりにさせない！「すくすく広場」

南幌町 空知管内

【関係する団体】

南幌町生涯学習センター・南幌町読み聞かせサークル



座談会の様子

1 活動の概要

■日時

平成29年10月17日（火）10:00～12:00

■場所

南幌町生涯学習センター「ぼろろ」
南幌町栄町3丁目3番地1号

■参加者

すくすく広場登録児の保護者4名

■ねらい

- 保護者が安心してつながりをつくることのできる環境をつくる。
- 保護者が子どもの健康や発育、緊急時の対処法などを学ぶ環境をつくる。
- 運動や遊びを通して子どもと保護者がコミュニケーションを図る環境をつくる。

■活動の形態

前半は、読み聞かせやゲームなどで、親子の触れ合い、親子同士の触れ合いを図った。後半は、家庭教育ナビゲーターと保護者の座談会を実施し、交流を図った。

2 実施上の工夫

- 子どもと同室で座談会を実施することで保護者、子どもの不安を取り除き、家庭教育ナビゲーターを座談会と託児に分け、保護者が座談会に集中できるように工夫している。
- 元保健師、読み聞かせサークル員等、家庭教育ナビゲーターが個々に持っているスキルを活かせるように役割を分担してすすめている。
- 多くの保護者が交流する機会に参加できるように他部局との連携を密にし、町内の子育て支援センターや保育所の事業と重ならないように工夫している。



交流ゲームの様子

3 活動の成果

- 子育ての経験年数が違う保護者が集まったことで、先輩保護者の経験を交えた情報交換を図ることができた。
- 家庭教育ナビゲーターの促しにより、それぞれの家庭でのメディアの触れさせ方、昼寝の様子などより日常的な情報を交流することができた。
- 子育て経験豊かな家庭教育ナビゲーターが子育て世代に何が必要かを考え提供することで現状にあった活動が展開されている。

4 活動の課題

- 「すくすく広場」は月2回、1歳4カ月から就学前の子供と保護者を対象に行っている。共働きの家庭が増え、参加する親子が減少し、子育てについての情報提供する場面が少なくなっていることが課題である。
- 親子のふれあい、子育て中の保護者の仲間づくりといった事業を町内の子育て支援センターでも行っている。対象の親子が参加しやすくなるように一層互いの連携を密にしていくことが必要である。